

八怪新韻

八怪新韻

中国画名人作品展



劉方明「臨池應夢圖」



王蘇平「繁花似錦」



王雪峰「落雪无痕」



許凱「鷹」



黃三枝「芭蕉」



鄭国定「水墨山水」



陳允陸「空山新雨」



倪越「賞硯圖」

2017年6月20日(火) ▽ 23日(金)

会場：中国文化センター

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F

時間：10:30～17:00（最終日は15:00まで）

電話：03-6402-8168 ※入場無料

[主催] 揚州市文物局、揚州市帰国華僑联合会、揚州八怪研究院、中国文化センター

[共催] 揚州八怪記念館

[後援] 中国駐日本大使館文化部、中国国家観光局駐日本代表処、日本中国文化交流協会、(社)日中協会、中文導報、日本江蘇総会、全国水墨画美術協会、日本中華文学芸術家連合会、日本無錫商会

[協賛] 学校法人日中文化芸術学院、酔墨会

[協力] 揚州華僑書画院、日中書画芸術交流協会、(株)黄山美術社

作家紹介



劉方明

揚州八怪研究院院長

揚州八怪記念館館長



王蘇平

揚州八怪記念館館長

揚州八怪研究院副院長



王雪峰

揚州八怪研究院副院長

東南大学芸術学博士



許凱

揚州八怪研究院副院長

揚州八怪研究会副会長



黄三枝

揚州八怪研究院副院長

揚州八怪研究会副会長



鄭国定

揚州八怪研究院副院長

揚州八怪研究会副秘書長



倪悦

揚州八怪研究院副院長

黄山水墨画研究院副院長



陳允陸

日中書画芸術交流協会会長

揚州八怪研究院名誉院長



●日比谷線「神谷町」駅 4番出口より徒歩 約5分

●銀座線「虎ノ門」駅 2番出口より徒歩 約7分

 **中国文化センター** | 東京
CHINA CULTURAL CENTER | TOKYO

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1階

お問い合わせ = 072-673-7138

(日中書画芸術交流協会)

八怪とは、中国清朝乾隆期頃に現れた揚州を代表する一群の文人画家であり、揚州八怪と言います。揚州八怪は当時の伝統的画法に比べて奇異であり、画風は自由奔放で極めて个性的であったため、沈滞した中国画壇に新風を巻き起こし、八怪の芸術は後世に大きな影響を与えてきました。

揚州八怪の芸術を広く宣伝し、日本と縁が深い揚州の文化を紹介するため今回の展示会を企画致しました。

展示会では中国揚州八怪研究院画家を中心に、現代中国画代表作家劉方明、王蘇平、王雪峰、許凱、鄭国定、黄三枝、倪悦、陳允陸8人の作品（水墨画・墨彩画）56点を展示します。彼らは揚州八怪の芸術を深く研究し、伝統を継承すると同時に新しい芸術を創造し、独自の画風を作り上げました。作品を通じて、中国の文化芸術の理解を深めると同時に揚州八怪の芸術の素晴らしさを知ることができます。